

SL冬の湿原号試乗会

SL冬の湿原号は、2000年の運転開始から25周年を迎えました。
周年を記念して「沿線地域の子ども向け試乗会」を開催しますので、ぜひご応募ください。



参加申込



- ▶日 時：3月18日(火)、19日(水)
- ▶申込期間：3月1日(土)～10日(月)
- ▶対象者：釧路市、釧路町、標茶町、弟子屈町、鶴居村に在住の小中学生以下の子ども
※保護者同伴可、未就学児は保護者同伴
- ▶参加費：無料
- ▶申込方法：QRコードから必要事項を入力して申込みください。
- ▶募集人数：60名(予定) ※先着順
※1グループ4人まで

問い合わせ先／役場観光商工課観光振興係 ☎482-2940 (課直通)

森林の伐採には森林法の規定により 届け出が必要な場合があります

ご自身が所有する山でも、地球温暖化の抑制や環境を維持することを目的としており、森林の伐採を行う際には、市町村森林整備計画に基づく適切な管理をするための森林法の規定により『伐採及び伐採後の造林の届出書』の提出が必要となる場合があります。

届け出は、保安林を除く地域森林計画対象民有林について、伐採を始める90～30日前までに届出書(伐採面積・伐採期間・伐採の方法・伐採後の造林樹種・造林方法など)を役場農林課林務係に提出してください。



問い合わせ先／役場農林課林務係 ☎482-2936 (課直通)

(広告)

不動産の事なら何でもご相談ください。



ハウスプランニング
株式会社 畑中産業

お問い合わせ

TEL.0120-50-9718

〒088-3215 川上郡弟子屈町美里2丁目9-3

宅建業免許 北海道知事 登録(1)第565号 公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会会員



住民税非課税世帯の皆さんへ給付金を給付します

国の「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」に基づき、住民税非課税世帯に対して給付金を支給します。

＜給付額＞1世帯当たり3万円 こども1人あたり2万円を加算

※18歳以下のこども(平成18年4月2日生まれ以降の児童)がいる世帯が対象です。基準日の翌日から令和7年5月30日までに生まれたお子さんも加算対象となります。

＜対象となる世帯＞世帯全員が「令和6年度住民税均等割が非課税」の世帯

令和6年12月13日時点で住民登録があり、住民税均等割が非課税の世帯に対して、3月下旬から4月上旬にかけて「確認書」を郵送します。オンライン申請または確認書を返送してください。

※ただし、住民税が課税されている者の扶養親族のみで構成されている世帯は対象外となります。

【対象とならない例】

- ・住民税が課税されている子に扶養されている非課税の親の世帯
- ・住民税が課税されている親に扶養されている非課税の子の単身世帯 など



＜申請期間＞5月30日(金)まで

給付金を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください！

自宅や職場などに都道府県・市区町村や国の(職員)などをかたる不審な電話や郵便があった場合は、役場や警察署が警察相談専用電話(☎9110)にご連絡ください。

問い合わせ先／役場福祉課地域福祉係 ☎482-2921 (課直通)

参加無料

テシカガまちなかデザイン キックオフセミナー開催のご案内

弟子屈町の未来を共に創る - 「テシカガまちなかデザイン」に参加しませんか？

弟子屈町の中心市街地が、新たな複合施設の完成に向けて大きく生まれ変わろうとしています。この変革期を官民が連携して地域全体で盛り上げ、より良い未来を築くためのエリアプラットフォーム組織「テシカガまちなかデザイン(設立準備会代表：竹森英彦・上村剛志)」が3月13日に誕生します。

この急速な変化の時だからこそ、あなたの声が未来のまちづくりには不可欠です。町民、商工会、まちづくり会社、町などが一体となり、知恵と力を結集して、持続可能なまちづくりを目指します。

「賑わいのある魅力的なまちづくりに興味がある」「地域経済の活性化に興味がある」「多様な人々と楽しく地域を盛り上げたい」。もし、一つでも当てはまるなら、ぜひ「テシカガまちなかデザイン」に参加してみませんか？まずはキックオフセミナーに参加して、新たなまちのにぎわいを生み出すヒントを学びましょう。

みなさんの参加を心からお待ちしております。



講師 高橋佑策氏

日 時 3月13日(木) 19時～20時30分

会 場 町公民館 2階講堂

対 象 どなたでも参加できます(たくさんのご参加をお待ちしています)

セミナー

講 演 テーマ「小さな点から創る、みんなのまちの未来」

【講師】UDS株式会社 取締役プロジェクトデザイン事業部 執行役員 高橋 佑策氏
1979年長野県生まれ。2005年、都市デザインシステム株式会社(現UDS株式会社)入社。「運営までを見据えた事業全体をデザイン」を手がける企画チーム、プロジェクトデザイン事業部の執行役員を務める。これまでに多くのホテルや施設、まちづくりのプロジェクトを手掛けてきた。「テシカガまちなかデザイン」の設立にあたっては専門家のひとりとして参画。地域とエリアプラットフォームとの連携・協働を通じて、地域課題の解決やエリアの付加価値向上、そして、新たな賑わいを生み出すための知見を共有する。

■主催 テシカガまちなかデザイン設立準備会(代表 竹森英彦・上村剛志)

問い合わせ先／役場まちづくり政策課地域振興係 ☎482-2913 (課直通)